

みやま

第121号

令和7年11月1日

発行所 神奈川県三浦市

初声町下宮田1846

社会福祉法人 阿部睦会

美山ホーム

TEL 046-888-3048

E-mail miyama2@h2.dion.ne.jp

URL <https://miyamaho-mu.jp/>

発行人 濱岡 武



三浦市長の表敬訪問を受けて

敬老祝賀会式典を開催して



養護老人ホーム(美山ホーム)
生活相談員 横山 泰士

11月を迎え、日ごとに秋の深まりを感じる季節となりました。朝夕は冷え込む日も増えましたが、入居者の皆様からは『紅葉を見に行きたいね』『秋の味覚を楽しみたいね』といったお声が聞かれ、秋ならではの楽しみを心待ちにしている様子です。

さて、美山ホームでは9月11日(木)に「敬老祝賀会式典」を開催いたしました。当日は多くのご来賓やご家族の皆さまにお集まりいただき、心温まる祝辞を頂戴しました。また、長寿の節目を迎えられた方々(喜寿2名、米寿4名、白寿1名、百歳以上1名、内閣総理大臣表彰1名)には記念品の贈呈を行い、その際には長い人生の歩みや長寿の秘訣をご紹介しました。特に内閣総理大臣表彰については、9月16日(火)に三浦市長の表敬訪問があり、百歳の長寿を称え、お祝い状と記念品(銀杯)が贈られました。

式典の最後にはご家族代表より謝辞をいただき、日頃の介護や支援に対して温かい感謝の言葉を述べてくださいました。その真心あふれるお言葉は、職員一同にとって大きな励みとなり、これからもより一層、入居者の皆さまに寄り添った支援を続けていこうと決意を新たにす機会となりました。

今後も美山ホームで生活されている皆さまが、ますますご長寿を重ね、健やかな日々を末永く送られますことを心より願っております。

敬老祝賀会式典の様子や入居者の皆さまの声は、次項にて紹介しております。当日の雰囲気を感じ取っていただけましたら幸いです。



美山ホーム

四季折々

七夕



七夕は五節句のひとつで、縁起の良い「陽数」とされる奇数が連なる7月7日の夕べに行われるため「七夕の節句」と呼ばれています。また、笹を用いて行事を行うことから、別名「笹の節句」ともいわれます。

美山ホームでも七夕行事として、今年も各フロアや事務所玄関前に竹・笹をしつらえ、ご入居者の『願い』が書かれた色とりどりの短冊を飾りました。さらに、ご入居者と職員が一緒に作った提灯や輪飾り、投網、吹き流しなども加わり、『思い』『願い』の数以上に華やかな景観となりました。

昼食には行事食として、ソーメン、かき揚げ、冬瓜の冷やし鉢、スイカをご用意し、例年通り大変ご好評をいただきました。

七夕の願いがどうやって叶うのかには諸説ありますが、本質的な考え方は「願い事は誰かに叶えてもらう



ものではなく、自分自身が叶えるための目標宣言である」というもののようにです。神様への「お願い」というよりも、「自分の決意を表明する」行為なのです。

ご入居者それぞれの『願い』や『思い』が、七夕を節目に「〇〇ができるように私が頑張ります」といった生活の新たな目標につながるよう、私たち美山ホーム職員一同、寄り添いながらお力添えしていきたいと改めて感じました。(井上)



三浦海岸花火大会

8月7日の夕刻、

ご入居者の方からは「花火なんて何十年ぶりに見ただろう。すごく綺麗だね」と笑顔でお話しいただき、花火を眺めながら手を叩いて大変喜ばれていました。コロナ禍で花火大会の中止が続いていたこともあり、今年は5年ぶりに美山ホーム屋上での花火鑑賞を実施できました。参加された皆さまは、久しぶりの夏の風物詩を存分に満喫されている様子でした。(石渡)



若宮神社例大祭

「ドンドン」「ドンドコドン！」

9月6日、胸が高鳴る音とともに、若宮神社例大祭の神輿が美山ホームへ来訪しました。



前日が大雨だったため、皆さま不安を口にされていましたが、当日は心配を吹き飛ばすほどの晴天となり、利用者様一同、笑顔でお迎えすることができました。

神輿が到着すると、皆さま目を輝かせてご覧になり、中には「昔を思い出



したよ。私も昔やっていたんだ」とお話しされ、感慨に浸られる方もいらつしやいました。気温の移り変わりが大きい時期ですが、神輿に負けないほどのパワフルさで、暑い暑い今年の夏を乗り切りました。(掛谷)

したよ。私も昔やっていたんだ」とお話しされ、感慨に浸られる方もいらつしやいました。気温の移り変わりが大きい時期ですが、神輿に負けないほどのパワフルさで、暑い暑い今年の夏を乗り切りました。(掛谷)



チョット素敵な出会い

(120号続編)

オバアこと富子さんのその後です。6月に生まれた三人目の曾孫『幸士』君に出会えたのは7月の梅雨明けの頃です。

自分と瓜二つの手を繋ぎ、瞳を見つめ、抱っこもでき、想いを達成されました。

在宅中、家族を支え、人生の変化を乗り越えて今は家族に支えられている富子さん、小さな幸せを大事にしてこれからも輝いて下さい。

(松崎)



栄養だより 調理師さんのこだわり



美山ホームでは栄養士が献立を立て、調理師が心を込めておいしい食事を作っています。今回は、調理師の「こだわりポイント」についてインタビューしましたのでご紹介します。

7月の行事食では、七夕にあわせて刻み食や流動食をかわいらしく七夕らしい盛り付けに仕上げてくれました。盛り付けを担当した調理師に話を聞くと、「行事で彩りのよい食材だったので、やってみました」とのこと。また、2月の節分には、調理主任が太巻き断面を見せて提供してくれたこともあり、「断面を見せた方がおいしそうだったから」という理由だそうです。

共通しているのは「自分がおいしと思うと盛る盛り付けをする」という点。そこには、その場でのひらめきや

流動食



普通食



面会方法がわかりました

6月より面会の予約がなくなりました。

面会時間 14時～16時

お部屋でのご面会が可能です。

お気軽にご面会にお越しください。

☆年末年始も変更なくご面会できます。

経験も大切にされているようです。

また別の調理師にこだわりの聞いたところ、「食べやすくおいしく作る」との答えが返ってきました。たとえば、お吸い物は昆布を水に浸けてから調理して出汁を効かせたり、野菜はあらかじめ下ごしらえをしてから炒めたりと、日常の中で当たり前のように工夫がされています。多くを語らずとも、日々の仕事の随所に「おいしく食べてもらいたい」という思いが感じられました。

調理場では、利用者の皆さまに「おいしい食事を届けたい」という思いのもと、味付けはもちろん、盛り付けの丁寧さにも心を配っています。

今後も食事を味だけでなく見た目でも楽しんでもいただけるよう、職員一同努めてまいります。

(新倉)

新任職員 はじめまして



栄養士



高橋 瞳
たかはし ひつみ

8月より美山ホームに栄養士として入職いたしました、高橋瞳と申します。介護施設で働くのは初めてで、まだ分からないことも多いですが、利用者様に喜んでいただけるようなメニューを考えられるよう、精一杯努めてまいります。

特養ケアワーカー



古北 隆久
ふるくわ たかひろ

介護福祉士、横須賀パトロールランウォークアンバサダーの古北です。趣味はマラソンで、走り続けて22年。これまでに入賞は140回以上を数え、24時間走の日本代表に2度、東京マラソンにも2度出場しました。現在は「ランス力練習会」というランニングサークルを主宰しています。

運動を通じて培った強みを活かし、これからも長く働いていきたいと思っています。

調理師



村瀬 遥香
むらせ はるか

7月より調理スタッフとして勤務しております、村瀬遥香と申します。皆さまに「美味しい」と喜んでいただける食事を提供できるよう、頑張っていきたいと思っています。

行事予定

11月

2日 十三夜
5日 寿司の日
13日 買物ツアー
28日 BCP訓練
(救急法研修)

12月

22日 冬至(ゆず湯)
25日 クリスマス会
26日 餅つき

1月

1日 新年祝賀会
7日 七草
9日 鏡開き
23日 BCP訓練
(停電対応)

2月

3日 節分豆まき
10日 第74回阿部睦会
19日 河津桜見物
27日 洋食の日
初代会長命日

3月

2日 ひな祭り・桃の節句
17日 春季仏供養会
19日 共楽荘春季仏供養会

編集後記

実りの秋を迎え、施設でも行事を通して笑顔があふれる日々が続いております。今回の機関誌では、その様子を写真とともにお届けいたしました。皆さまの温かなご支援に心より感謝申し上げます。朝夕の冷え込みが強まります折、ご自愛くださいませ。

(加藤)